

平成 23 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 日本郵船株式会社
代表者名 代表取締役社長 工藤 泰三
コード番号 9101
上場取引所 東証・大証・名証各第一部
問合せ先 I R グループ長 遠藤 剛
(TEL. 03-3284-5986)

業績予想の修正および配当予想に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 7 月 29 日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 4 月 28 日に発表いたしました平成 24 年 3 月期の業績予想を修正するとともに、未定としていました配当予想を下記の通りとすることを決議しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	960,000	9,000	5,000	3,000	1.77
今回発表予想(B)	935,000	△6,000	△9,000	△5,000	△2.95
増減額 (B-A)	△25,000	△15,000	△14,000	△8,000	
増減率(%)	△2.6	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	1,010,557	86,225	79,869	44,374	26.14

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,970,000	60,000	50,000	34,000	20.04
今回発表予想(B)	1,925,000	20,000	10,000	5,000	2.95
増減額 (B-A)	△45,000	△40,000	△40,000	△29,000	
増減率(%)	△2.3	△66.7	△80.0	△85.3	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	1,929,169	122,346	114,165	78,535	46.27

修正の理由

定期船事業では、主として欧州航路での大型コンテナ船の竣工により需給関係が緩み、また東日本大震災の影響による日本発着貨物の荷動き低迷で、運賃水準は軟化し、夏場のピークシーズンサーチャージの導入が 8 月以降となり昨年に比べ大きく遅れています。物流事業でも震災の影響による取扱量の減少がありました。

不定期専用船事業の自動車船部門では震災の影響により 3 月後半からサプライチェーンの分断で完成車の輸送台数が激減しました。ドライバルク部門では鉄鉱石や石炭の国際価格上昇により中国向けの海上荷動きが鈍化する一方、新造船の大量竣工により、ケーブサイズを中心に市況は依然低迷が続いています。タンカー部門でも解撤が進まない中、新造船の竣工量が多く、足許の市況は低水準で推移しています。客船事業では主として北米市場のクリスタル・クルーズにおいて景気回復の遅れから乗船率が低迷しております。

以上のような理由に加えて、円高の更なる進行により売上高が減少し、収益も減少しました。

今後については、完成車輸送台数は夏場以降、前年度並みへの回復が予想され、ドライバルク部門とタンカー部門では緩やかな市況回復を見込んでおり、コンテナ船の運賃修復を見込みます。同時に減速航海やコスト削減を継続してまいります。想定以上の円高、燃料油価格の高止まり、更に米国の景気停滞、欧州の財政不安、中国の金融引き締め等による影響が今後も懸念されます。

※ 業績予想の前提

第2四半期連結累計期間：

為替レート（今回）81.02 円/米ドル （前回）85 円/米ドル

燃料油価格（今回）642.60 米ドル/MT （前回）650 米ドル/MT

通期：

為替レート（今回）80.51 円/米ドル （前回）85 円/米ドル

燃料油価格（今回）651.30 米ドル/MT （前回）650 米ドル/MT

● 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期 末	第2四半期 末	第3四半期 末	期末	合計
前回予想 (平成23年4月28日発表)		未定		未定	未定
今回修正予想		2円00銭		2円00銭	4円00銭
当期実績					
前期(平成23年3月期)実績		6円00銭		5円00銭	11円00銭

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつとして位置付けております。連結配当性向25%を目安としておりますが、配当の継続性を考慮し、当事業年度（平成24年3月期）の配当金は、中間および期末ともに1株当たり2円、年間配当金4円とする予定です。

(注)上記の業績予想は、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上